山

○公告

○選管告示

報

○告示

瀬戸内海環境保全特別措置法第五条第一項の規定に基づく許可申請の概要

(環境政策課) ………一

目

次

10月14日 (火曜日)

令和7年

個人演説会等を開催することができる施設に関する告示の一部改正………………

应

契約の締結(物品管理課) ......

## 山口県告示第三百三十二号

づく特定施設の設置の許可の申請があったので、その概要を次のとおり告示する。 瀬戸内海環境保全特別措置法(昭和四十八年法律第百十号)第五条第一項の規定に基

供する。 間、山口県環境生活部環境政策課及び光市環境市民部環境政策課において公衆の縦覧に 評価に関する事項を記載した書面は、令和七年十月十四日から同年十一月四日までの 当該特定施設を設置することが環境に及ぼす影響についての調査の結果に基づく事前

令和七年十月十四日

申請者の氏名又は名称及び住所

山口県知事 村 崗 嗣 政

> 第六十三号の金属製品製造業又は機械器具製造業の用に供する廃ガス洗浄施設をいう。 「六三ーホ」とは、水質汚濁防止法施行令(昭和四十六年政令第百八十八号)別表第

	揺		()	三			$\overline{}$		
六三-ホ	種類		種類	特定施	所在地	名称	工場又	住	氏名又は名称
二四四、八〇〇 一二、一	能 (N <sup>m</sup> /日) 年月日 年月日	構	、構造及び使用時間間隔等	特定施設に関する事項	· 光市浅江四丁目二番一号	2 日鉄溶接工業株式会社光丁	(は事業場の名称及び所在	所 東京都江東区	(は名称 日鉄溶接工業株式会社
二六 一、四 一、五	日年月日年月日年天事完成使用開始	造	<u>:</u> 等		一号	社光工場	地	京都江東区東陽二丁目四番二号	株式会社
連続   二四時間   変動なし	間隔時間動の概要使用時間一日当た季節的変	使用の方法							

П

Щ

報

13 VI H .	1 10,	/ ]							`	/IN	TIX		()C)())			12 ,		.,	
No. 6	No. 5	No. 1	1.5	ļŧ.	五	ľ	フ イ		種	(二)	ワイ	種	<u>四</u> (一) <u>デ</u>	備考			種		()
排	排	排	7.	i.e	排出水	打	フイヤ非水処理没備			処	サ排		種類、	()	六三一				排
水	水	水	,		小の活	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	心 理			生施 設	ヤ排水処理設備		親、の構り	の表の	ホ		類		当され
口	口	口		1	排出水の汚染状態の値及び排出水の量	有	没備		類	―――――――――――――――――――――――――――――――――――――	設備	類	種類、構造及び使用時間間隔等汚水等の処理施設に関する事項	の表の備考は、		通	水		排出される汚水等の汚染状態の値及び汚水等の量
			通	大 素	態のな	処理後	処理前		項	る処理	及鉄の新コ	構	び使品			常	素 イ		水等
"	"	七	常	1 #	値 及び	後	前	通	目	埋   前	鋼板製り		用時間	この表について準用する。	七	+	( 水ン		の汚れ
			(水素指数)	ナ ン 	排出				水素	及び   処		造	間に関いる事項	につい	七六		(水素指数)	汚	米状態
"	"	八八六	大数	き 出	水の	七	=	常	イオま	理後	- 1		等	て準円	五 / 五	1	<b></b> ②度		の値
		7(7)		L L	量			JIX.	(水素指数) -オン濃度 汚 ***	の汚れ		能		用する		通	化 学	水	及び活
	四		常	<b>匕</b> 学 小		八(六				小等の				0	00	常	的酸		水等
七		七	常 最 大	俊 表 五		八	1110	7E	学的な	汚染	三	同。 一旦力				最	素(要	等	マの 量
	八八		大	ド最の		六	0	吊最	的酸素等	状態	三七〇	ピカ			1100		mg安 /求 ℓ 量		
九	Ė	九	\			二四	六九		化学的酸素要求量のの	の値が	中和	処理			0			の	
_		_		孚 连 汚		四		大通	浮	UNIC NE	・凝集沈殿	の方				通	浮		
0	六	0	第 4	m i		110		常	遊汚	汚水	沈殿	式			_	常	遊	汚	
_	_		最 mg ,			0	=	最	〜物 mg ff	等の	連	間使				最	物(加加		
<u></u>	=======================================	<u>-</u>				三五	七四	大	∬ <u>ℓ</u> 量	量		用時					mg質 ℓ)量	染	
			最 (mg s) / i 大 ( )	広曲 状		五.	四	-	ma針		続	隔間			四	大通		d Is	
三	二	Ξ		則		_		大	mg鉱 /油 / 類		二	の一				1,12	窒	状	
	六		通	能		三	六	通	窒		四四	使日 用当				常		態	
	六 · 五		常	763		_	_	常	態		時間	時た 間り				最	ma	767	
	=:		最 mg	0		0		最	mg		変	概季			_		mg ∕ ℓ素	の	
=	<u>.</u>	二	大色素	素 一		10	1111	大	/ ℓ 素		動	概季節的変動の			<u></u>	大通	ンポ ——		
	0		通	値				通	値		なし	要の				,		値	
· —	〇・三六	· -	常			"	〇 五	常							〇 · 五	常	10米り		
			最 mg	i.k				悬	爆光 mg		既	事事				最	燐 <sup>り</sup> ん (mg		
· :	〇・六九	0 : ::	大			_	· .	大	(e)		13/1	年 月 日					mg _ 		
	76		通	HE				通	涯										
	四			班出水		"	=		水等			年 月 日				通	汽水	j C	
=	四一七・一	三五五	常	の 一 ロ			五五五	常	の 一 ロ			月成子				N/	寸 の 一	)	
<u></u>		五	п	旦当た					当た						=	常	→ 示	í	
			最	り の <del>是</del>			_	最	汚水等の一日当たりの量			年使 用				最	b o		
	五〇一・二			排出水の一日当たりの量(㎡)		"	三〇八・二		里 (m³ m)		設)	年 月 日					汚水等の一日当たりの量(m)	<u>t</u>	
四〇	$\dot{\Xi}$	五〇	大	<u> </u>				大				日定				大	m		

几

事業の種類

# 山口県告示第三百三十三号

により、次のとおり事業の認定をした。 土地収用法(昭和二十六年法律第二百十九号。以下「法」という。)第二十条の規定

山口県知事

村岡

嗣政

令和七年十月十四日

起業者の名称

美祢市図書館複合化施設整備事業

一起業地

( 収用の部分

美祢市大嶺町東分字河原地内

二 使用の部分

なし

事業の認定をした理由

美祢市図書館複合化施設整備事業(以下「本件事業」という。)は、() 法第二十条第一号関係

法第三条第

二十二号及び三十一号に掲げる施設に関するものである。

□ 法第二十条第二号関係

П

り、本件事業を遂行する十分な意思と能力を有する者であると認められる。本件事業の起業者である美祢市は、一般会計により予算措置を講じていることか

〕 法第二十条第三号関係

Щ

である。
り、利用者の安全性の確保と利便性の向上及び地域社会の活性化が図られることり、利用者の安全性の確保と利便性の向上及び地域社会の活性化が図られることによ館を移転し、地域交流センターを併設した複合化施設として整備することによア 本件事業の施行により得られる利益は、旧耐震基準で建設されている美祢図書

- に与える影響は軽微なものであると考えられる。別の措置を講ずべき動植物及び文化財は存しないことから、本件事業が周辺環境かし、起業者の調査によれば、起業地の周辺において、起業者が保護のために特設」という。)を整備することにより、周辺環境が影響を受けることである。しる一本件事業の施行により失われる利益は、本件事業に係る施設(以下「本件施
- 三案について比較検討した上で選定されている。
  ・本件事業の起業地は、本件施設の利用者の利便性が高いこと等を条件として、

用に寄与するものであると認められる。

「以上のことから、本件事業の事業計画は、土地及び建物の適正かつ合理的な利

四 法第二十条第四号関係

7

が、本件事業は、旧耐震基準で建設されている美術図書館を移転し、地域交流センを件事業は、旧耐震基準で建設されている美術図書館を移転し、地域交流センターを併設した複合化施設として整備することにより、利用者の安全性の確保と

ると認められる。 本件事業の起業地の範囲は、本件施設の規模等に比して必要最小限のものであ

るものであると認められる。

、以上のことから、本件事業は、土地を収用し、又は使用する公益上の必要があ

美祢市建設農林部建設課起業地を表示する図面の縦覧場所

五.

## 山口県告示第三百三十四号

路の供用を開始する。 道路法(昭和二十七年法律第百八十号)第十八条第二項の規定により、次のとおり道

て一般の縦覧に供する。 その関係図面は、令和七年十月十四日から一月間山口県土木建築部道路整備課におい

令和七年十月十四日

J. D. E.

山口県知事 村 岡 嗣 政

路 線 名
供 用 開 始 の 区 間
供用開始の期日



(二〇〇) 契約の締結

次のとおり一般競争入札の方法により契約を締結しました。

火曜日

 $\Box$ 

山

 $(\equiv)$ 

県

令和七年六月二十七日

七

入札公告日

六千二百九万五千円

報

六

Ħ.

(定期)

几

648 号 第

> 事務を担当する課の名称及び所在地 会計管理局物品管理課

令和七年十月十四日

契約の相手方を決定した手続 消防車用給水車 一台

落札に係る物品等の名称及び数量

山口市滝町

一番一号

山口県知事

村

岡

嗣

政

般競争入札

落札者を決定した日 令和七年八月七日

落札者の名称及びその主たる事務所の所在地

有限会社藤中ポンプ店 宇部市昭和町四丁目 番五三号

落札金額

八 その他

 $(\longrightarrow)$ 契約担当者 山口県知事 村岡

嗣

政

 $(\Box)$ 購入 調達方法

落札方式 最低価格

# 山口県選挙管理委員会告示第六十二号

員会告示第七十九号)の一部を次のように改正する。 個人演説会等を開催することができる施設に関する告示(令和二年山口県選挙管理委

山口県選挙管理委員会委員長

黒

瀬

邦

彦

発発 行行 人所

山山  $\Box\Box$ 県 知県 事庁

> ターコー 市一 ンター「山口市鋳銭司地域交流セ - 山口市鋳銭司地域交流セ ター山口市平川地域交流セン ター「山口市平川地域交流セン 一島地域交流セン " " " " 鋳銭司五六七五の 鋳銭司五四三五の一 平井一四〇七の一 平井一六六五 を

" 秋穂二島五九九〇の一 を

秋穂二島五九九〇 に改める。

ターコー 市一

一島地域交流セン

"

四